

稲作情報

みやぎ仙南農業協同組合
米穀課 0224-63-3131

令和8年7月1日

5月上旬移植は、草丈は低いが茎数はやや多い。葉数は少なく、葉色は淡い。
目標茎数の8割を確保したら、中干しして根の健全化を図りましょう。
斑点米カメムシ対策のため、本田の残草対策や圃場周辺・畦畔の除草作業を行いましょう。

生育調査結果(6月20日現在)

※大河原農業改良普及センター調べ

市町	地帯区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色		
			本年	平年	(cm)	平年比	前年比	(本/㎡)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/10	5/13	37.3	84%	77%	416	109%	92%	8.3	-1.4	-1.1	39.8	-5.7	-6.3
白石市	西部丘陵	ひとめぼれ	5/17	5/16	30.4	90%	94%	178	98%	120%	7.2	-1.1	±0.0	38.4	-1.5	-1.7
村田町	南部平坦	つや姫	5/5	5/3	35.1	81%	80%	663	139%	179%	8.5	-0.4	-0.4	44.1	-2.7	-2.9
角田市	南部平坦	つや姫	5/25	5/22	22.8	70%	71%	151	82%	143%	6.3	-0.7	-0.9	42.1	+2.6	+3.4

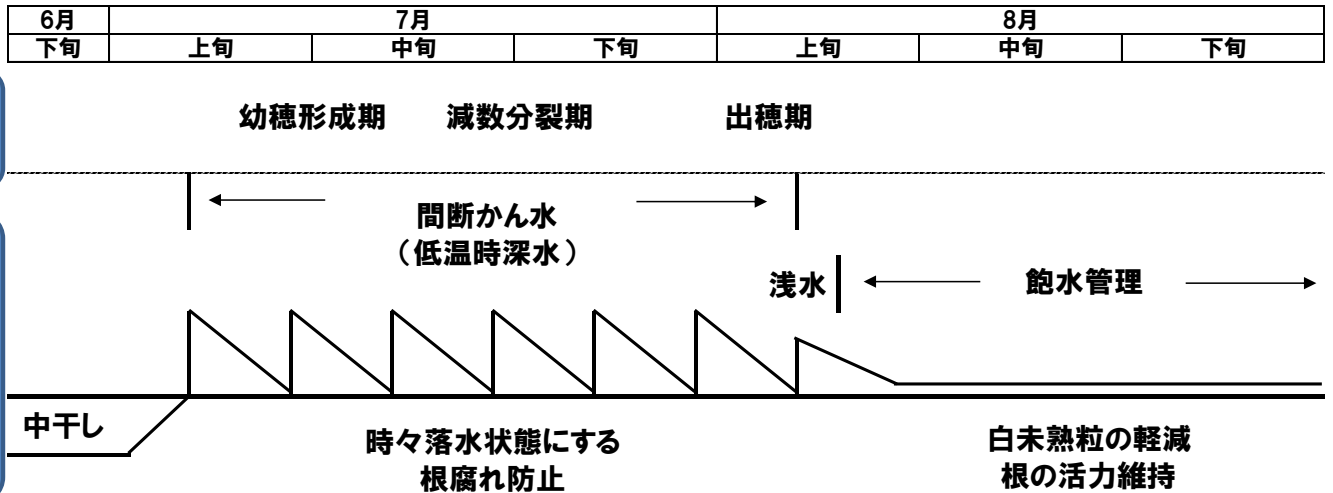
◆平年値は直近5か年(R3～R7)の平均値

※白石市「ひとめぼれ」はR6年度から調査ほ場を変更しているため、平年比・差は参考値。

- ・5月上旬移植「ひとめぼれ」は茎数がやや多く(109%)、草丈、葉色は低い。
- ・5月上旬移植「つや姫」は茎数が多く(139%)、草丈は低く葉色もやや低い。
- ・5月下旬移植では、全体的に生育が遅れ気味。

★今後の水管理の目安★

※生育ステージは今後の天候により変動します



★中干しは、目標有効茎数を確保してから実施しましょう

品種	目標有効茎数	植付株数	目標茎数
ひとめぼれ	410～460本/㎡	50株/坪	27～30本/株
		60株/坪	23～25本/株
つや姫	430～470本/㎡	50株/坪	28～31本/株
		60株/坪	24～26本/株

- ・中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、遅くとも幼穂形成期までには終わるようにしましょう。
- ・中干し終了後の入水は、田面が浸る程度の走り水とし、徐々に湛水状態に戻しましょう。

追肥の施用について

追肥が必要なほ場については、下記を参考に積極的な追肥を行いましょう！
【使用肥料：NK化成68号(16-0-18)】 ※下記散布量は現物量の目安になります。

★幼穂形成期の追肥・・・ 粒数の増加が見込まれます。

散布時期：出穂の25～20日前

・ひとめぼれ：6～7kg/10a ・まなむすめ：6～13kg/10a

★減数分裂期の追肥・・・ 千粒重を増やす効果があります。

散布時期：出穂の15～10日前

・ひとめぼれ：6～7kg/10a ・ササニシキ：6～10kg/10a

※こだわり米の追肥判断は、おいしい米づくりカレンダーを参照願います。

 追肥判断でお困りの方はJAまでご連絡ください。

いもち病の発生に注意！

葉いもちの発生は、生育不良を招いたり、穂いもちの発生を助長して減収につながる場合があります。水田をこまめに見回り、早期発見・早期防除に努めましょう。

●予 防 ： コラトップ粒剤5(水面施用剤) 3～4kg/10a

●予防防除 ： ブラシン粉剤DL(茎葉散布剤) 3～4kg/10a

 葉いもちが確認されたほ場では、直ちに防除して下さい。
こだわり米では上記薬剤は使用できませんので、やむなく使用した場合は速やかに栽培中止報告書の提出をお願いします。

斑点米カメムシ防除

今年も斑点米カメムシの多発が予想されますので、
適期防除の徹底に努めましょう！

- ・薬剤散布は、「穂揃期」と「穂揃期の7～10日後」の2回防除が基本となります。
- ・こだわり米は1回のみの薬剤防除となります(下記参照)。

対 象	薬 剤 名	使用量/10a	使用時期	備 考
カメムシ類	キラップ粉剤DL	3～4kg	穂揃期～5日後	いずれか 1剤選択 (1回)
	キラップフロアブル	1,000～2,000倍		
	キラップ粒剤	3kg	出穂7日前～出穂期	

 出穂10日前までに畦畔の草刈りを終わらせましょう！

農作業中の熱中症に注意しましょう

 天気予報と 体温をチェック	 涼しい服装・ 安全な作業環境	 こまめな水分補給 こまめな休憩
 急に暑くなる日は 要注意です。	 帽子で日差しを遮り、汗を 逃がしやすい服装で。	 喉が渴く前に、こまめに 水分をとりましょう。
 体調不良時は、無理 をしないように。	 作業はできる限り二人 以上で。暑いハウスの中は 風通し良く。	 こまめに涼しい場所で 休息しましょう。

高齢者は要注意！！ 高齢者は、若者に比べると、暑さや喉の渇きを感じにくくなっています。周囲の人にも積極的に声をかけましょう。

熱中症になってしまったら・・・

